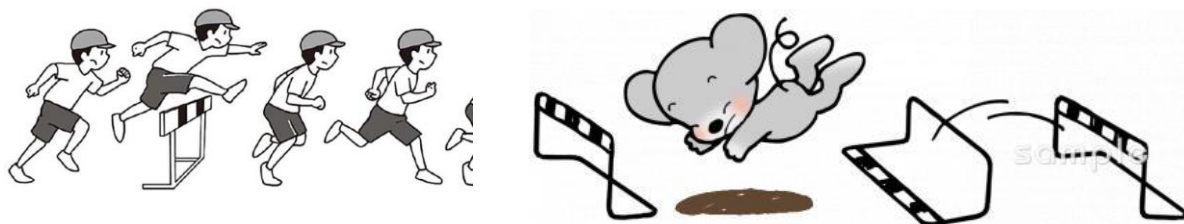


# 進路だより‘一期一会’

## ～ November is just around the corner! 現実が、もう、そこまでやって来たぞ!～

三者懇談会が終わって、自分の進路が、はっきりしてきたと思います。今は、‘進路希望’であって、‘確定進路’ではありません。あくまでも希望です。これを現実にするためには、あと何台かのハードルを越えていかなければなりません。今まで、跳んだことのないハードルです。いろんな人からアドバイスをもらって、一台一台確実に越えていかなければ、ゴールにたどり着けません。途中のハードルで足を引っかけたとしても、次のハードルで、立て直すことはできます。一つ足を引っかけたからと言って、弱気になれば、次のハードルで、引っかけて、倒れてしまうかもしれません。そうなっても、また立ち上がって、走りだせば、ゴールは近づいて来ます。



あと一週間もすれば、11月になります。11月という月は、3年生にとって、とても悩ましい時であり、大きな決断を迫られる時でもあります。11月に入るとすぐに、後期中間テストがあります。11月9日(水)～11日(金)の3日間です。中間テストといえども、3年生は、9教科になります。つまり、期末テスト扱いです。ということは、このテストの後で、成績がつけられるということです。進路説明会でも、お話をもらったように、この成績は、県立高校の前期選抜や私立高校、高等専門学校の合否を左右するものになります。前期の成績よりも良いに越したことはないですよ。それに、音楽、技術家庭、体育、美術に関しては、中学校での最後のテストということになります。ぜひ、有終の美を飾ってほしいですね。

そして、11月24日(木)、25日(金)には、第5回実力テストがあります。さらに、同じく11月24日(木)～25日(金)、28日(月)には、希望者(特に前期選抜、私立高校を推薦や専願で受験を考えている人、受験校に迷いがある人等)に対する三者懇談会が予定されています。11月中旬から終わりにかけて、前期選抜と私立高校・高専の推薦・専願受験(験)の申し込み期間になります。つまり、11月中には、ほぼ自分の受験(験)する学校が決まってくるということになります。大きな決断をしなければならない時が、もうすぐ目の前に来ているということです。以前にもお話したように、これまで、自分の武器をたくさん身に付けてきた人は、それほど恐れることはありません。自信をもって、挑んでいってほしいと思います。

# やっでやる!!



‘自信ないや～’ ‘無理やわ～’なんて、弱音を吐いてる人、あきらめることが一番楽なことかもしれないけども、一生心に何か引っかかった気持ちを持ちながら生きていくことになりますよ。失敗するかもしれない、でも、自分の今できる精一杯のことをやる、これが、この後の人生を生きていく強い力となって、あなたの体の中に残って、力を発揮してくれる時が来ると思えます。‘NEVER GIVE UP!’ですよ。’ Don’t be afraid of making mistakes! ‘

## ～ 県立高等学校(前期・後期)を受検しようと考えている人へ～

本年度から、県立高校の出願が、Web出願という形に変更になります。どう変更になるかと言うと、昨年度までは、三者懇談会で、自分は、どの高校のどの科を受検すると、最終的に決定した後、学校で、紙の願書を書いてもらっていましたが、本年度からは、みなさんが、家で、インターネットに接続できるスマートフォンやタブレット、パソコンなどを使って、願書に必要な情報を打ち込んでもらい、それを高校に送ってもらうことになります。すでに、私立高校では、鈴鹿高校や高田高校が、昨年度、Web出願を行っています。本年度は、皇學館高校もWeb出願になる予定です。

詳しいやり方については、今後、この進路だよりや学年集会等で、詳しく話をしていく予定ですが、いろいろなトラブルが発生することが予想されます。とにかく、わからないことがあれば、すぐに担任の先生や進路担当に聞いて下さい。入力ミスがあると、受検できなかったり、間違った情報が届いてしまったりすることになるので、説明をよく聞いて行って下さい。

12月12日(月)からシステムが開始になるので、それまでは、何もする必要はありません。詳しい説明は、改めて行いますが、システムが開始になって、まず、皆さんにやってもらうことは、利用者IDを入力して、利用者登録をしてもらうことです。今回は、このことを覚えておいて下さい。

